

新型コロナウイルス感染症対策について

本会では、新型コロナウイルスに対する感染予防について、受診者様の安全を第一に考え、職員の健康管理・会場の衛生管理等、安心して受診いただける環境整備に努めています。

今後も感染状況を注視しながら最善の対策を講じていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

○職員が感染源とならないための事前対応

- ・職員は出勤前の検温を徹底しています。
- ・発熱等の異常を認めた場合は出勤を停止し、医療機関を受診します。
- ・職員はマスクを着用するとともに、手洗い又はアルコール消毒液等による手指消毒を徹底しています。



○健診会場や検診車内での良好な受診環境の保持

- ・健診で使用する機材等は日々、消毒液を用いて清掃しています。また、受診者様の手や顔等が触れる部分については、使用ごとに消毒液による清拭を徹底しています。
- ・飛沫感染防止対策のため、問診・健康相談等はパーテーションによる仕切りを設置しています。
- ・定期的な換気を行っています。
- ・待合イスの間隔を開けるなど、密接にならない配置をとらせていただきます。
- ・感染リスクを考慮し、肺機能検査は当面の間中止とさせていただきます。



《受診者様へのお願い》

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、当分の間、次の方は受診をお断りしています。なお、下記症状が続く場合、あるいは基礎疾患（持病）の症状に変化がある方は、医療機関にご相談ください。

- ◆ 風邪症状が持続している方
- ◆ 発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする）、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害などの症状のある方
- ◆ 現に37.5℃以上の発熱がある方、または過去2週間以内に37.5度以上の発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が37.5℃以上を目安とする）のあった方
- ◆ 2週間以内に、法務省・厚生労働省が定める諸外国への渡航歴がある方（およびそれらの方と家庭や職場内等で接触歴がある方）



- ◆ 2週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者（同居者・職場内での発熱含む）との接触歴がある方
- ◆ 新型コロナウイルスの患者に濃厚接触の可能性があり、待機期間内（自主待機も含む）の方

○受診に際してのお願い

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・受付前に、体調確認、検温（非接触型体温計等）を行い、健康状態を確認させていただきます。
- ・会場に備えている消毒液にて手指消毒またはハンドソープ等により手洗いをお願いします。
- ・飛沫拡散防止のため、会話はなるべくお控えください。
- ・感染予防策実施にあたり、通常よりお待たせしてしまうことが予測されます。ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



○ 結果報告会、特定保健指導等の留意事項

- ・健診における対策と同等の環境を整えてください。
（受診者様はマスクの着用をお願いします）
- ・結果報告会、特定保健指導等の実施に当たっては適切な距離を確保する、あるいはパーティションを設けるよう配慮します。
- ・発熱等、風邪症状が見られる受診者様は、結果報告会等の出席はお控えいただき、症状が続く場合は医療機関にご相談ください。
- ・健診結果に対するご相談につきましては、電話健康相談（フリーダイヤル 0120-55-7374）をご活用ください。



3つの【密】、絶対に避けて

換気の悪い
密閉空間



大勢がいる
密集場所



間近で会話する
密接場面

